

＼ 子育てするなら山都町 ／

出産祝い金で最大20万円を支給!

【支給金額】

出生児第1子に3万円・第2子に5万円  
第3子に10万円・第4子に20万円

【給付の特例もあります】

出産の日以後引き続き本町に住所を有し、要件を満たされた場合「誕生祝い金」として一律3万円の支給が受けられます。

高校生までの子どもの医療費が実質無料!

入院、通院、歯科、調剤にかかる医療費(保険診療分)を助成  
山都町内に住所を有する満18歳に到達後の3月31日まで。

保育所・認定こども園の待機児童がゼロ!

他町村より保育料が安い

希望するところに入園できます。途中入所も受け付けております。  
その際、利用される最初の月の保育料は日割り計算OKです。

子育てのお手伝いは任せて!

「子育て支援センター」

心のよりどころとなれるよう取り組んでいます。※利用無料

「病後児保育室」

病気の回復期のお子様たちをお預かりします。

山都町独自で予防接種の費用を助成!

おたふく風邪ワクチンの費用を助成します(1歳以降2回分)

インフルエンザワクチンを1回1,000円で接種できます。  
6か月児から13歳未満は2回、13歳から18歳までは1回助成します。  
※町内の病院に限ります。

子どもの成長 見守ります!

町独自で、7ヶ月健診、1才児健診、2歳児歯科検診、  
4歳児歯科(発達相談)健診、  
小児生活習慣予防健診(小学5,6年生)を行い、  
安心して子どもを育てられる環境を整えます。

妊婦歯科検診が無料!

妊娠期の虫歯も赤ちゃんに影響します。  
28週までに1回の助成が受けられます。

九州のへそ「有機農業 全国No.1のまち」

山都町で  
農業者になる!!  
Organic town Yamato



#有機農業 #環境保全型農業 #高冷地栽培 #中山間地域農業 #移住支援



山都町の移住の窓口「山の都地域しごとセンター」が  
移住から就農までのサポートをおこないます



研修までのサポート

申込みから研修開始までの手続きや、受入農家さんとのマッチングなどについて、研修開始がスムーズにいくようなサポートをしています。

研修中のサポート

集合研修の開催や研修状況の確認などを行い、充実した研修内容になるように様々なサポートをしています。問題が起きた場合など、相談役としての役割も担っています。

移住のサポート

山都町短期滞在施設(最長1年)、または、空き家バンクの物件や不動産業者の紹介をします。また、集落の方への紹介や施設と制度の説明など、山都町へスムーズに移住できるようなサポートをしています。

新規就農、雇用就農へ  
向けてのサポート

独立自営を目指す方には営農しやすい住居の紹介や農地の紹介など、雇用就農を目指す方には農業法人への紹介などのサポートをしています。

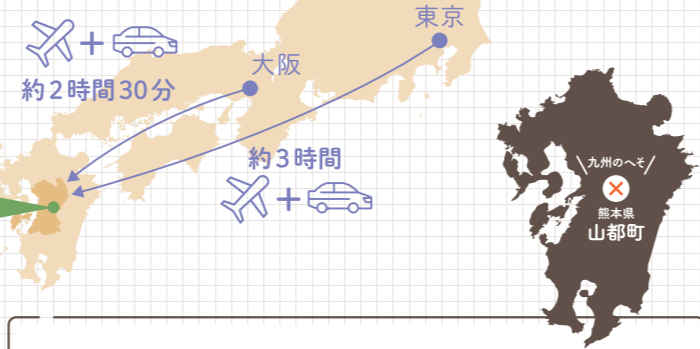
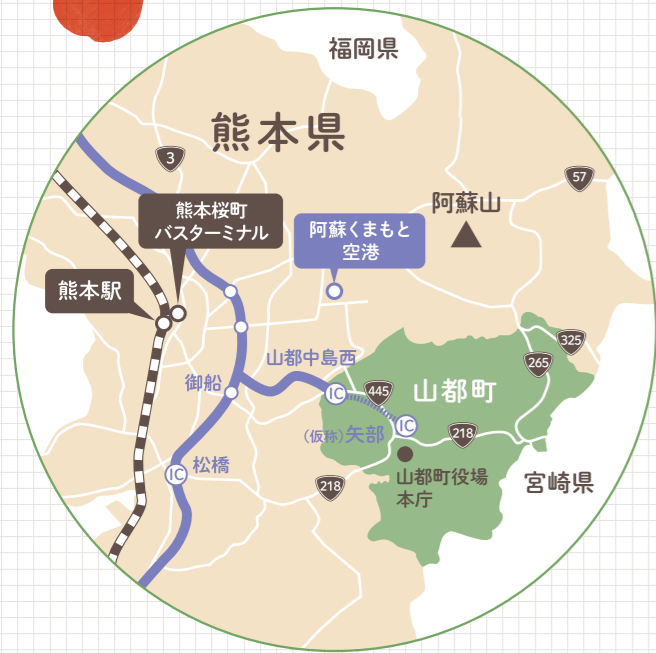
山の都地域しごとセンター (農業相談担当) 兼瀬明彦

〒861-3513 熊本県上益城郡山都町山都町上寺1601-4 TEL・FAX 0967-72-9111  
yamato.shigotocenter@machi-y.jp https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/shigoto/default.html



# 熊本県上益城郡

## 山都町って、どんなところ?!



北は阿蘇南外輪山 南は九州脊梁山地

熊本県山都町は、九州の真ん中「九州のへそ」に位置しています。世界最大級の阿蘇カルデラを形成する南外輪山のほぼ全域をおさめ、南側は九州脊梁山地に接しています。一級河川である五ヶ瀬川、緑川は町内の山間部にある水源を源流とし、分水嶺を境にそれぞれ東西に流れています。標高300m~900mの準高冷地で、冷涼な気候と寒暖差、そして山々からの清らかな水と、阿蘇山の火山灰を含んだミネラル豊富な土壌など、おいしい野菜を育てる条件が揃っています。



通潤用水と白糸台地の棚田景観

### 最寄りの空港

阿蘇くまもと空港から約35 km

車で約50分

### 最寄りのインターチェンジ

山都中島西ICから約14 km

車で約19分

松橋ICから約36 km

車で約50分

※ 矢部IC(仮称)が、2023年度に開通予定

※ 距離・時間は山都町役場本庁付近まで

### 有機農業全国No.1のまち 夏秋野菜の産地

全国の中でも有機農業に早くから取り組んでいた地域で、有機農家をはじめ、有機農業を推進する団体や出荷団体が数多くあります。また有機農業だけでなく、慣行農業による高冷地栽培も盛んで、トマト、キャベツ、ピーマンなどの夏秋野菜の産地でもあります。



### 山都町のシンボル 国指定重要文化財 通潤橋



江戸時代の1854年に建設された「通潤橋」は人気の観光地として知られています。長さ約76m、高さ約20.2mを誇る日本最大級の石造りアーチ水路橋です。時の惣庄屋「布田保之助」が水の便が悪く水不足に苦しんでいた白糸台地の民衆を救うために建設しました。通潤用水と呼ばれる水路の一部であり、北側の取入口から橋の上に設置されている凝灰岩製の通水管を通して、白糸台地のある南側へ水が吹き上がる仕組みになっています。通潤橋を渡った水は、建設から約170年を経た現在も、白糸台地の約100haの水田を潤しています。

### 国選定重要文化的景観 通潤用水と白糸台地の棚田景観

国指定重要文化財「通潤橋」の南、南北約5キロ、東西約3キロに広がる白糸台地にあります。通潤用水が建設されて以来、継続的な利用と管理により形成された特異な生態系、伝統的な水管理など、風景とともに特色のある営みが現在も続いています。2010年2月22日に「通潤用水と白糸台地の棚田景観」が国から重要文化的景観に選定され、2014年9月16日に「通潤橋」を含む「通潤用水」が「世界かんがい施設遺産」に登録されました。



# 山都町で農業研修!!

って、どんな感じ?!

## 農業研修生 荒木 優里さん

山都町出身・1994年生まれ

実家が農家なので、それが農業者を目指すと思った直接のきっかけです。ただ、環境問題や食の安心安全にも関心があり、やるなら有機農業と決めていました。以前勤務していた会社で BLOF 理論(※)について知る機会があり、自分が目指したいと思っていた農業のイメージとぴったり重なりました。地元山都町で実際にその技術を実践し、ご活躍されている受入農家さんがいらっしゃることを知り、研修を受けてみようと思いました。

## 農業研修では、どんなことを学んでいますか?

受入農家さんのところでは、座学や機械操作も含め、一から栽培方法を学んでいます。研修中に販売先への紹介もしていただき、就農後のイメージを持ちながら研修を受けることができている。また、農業を通じたイベント活動にも一緒にさせていただき、貴重な経験ができました。集合研修では座学だけでなく、農家さんや農業関係者の方のお話もお聞きすることができたり、県全体の研修に参加したりと、内容の充実した研修制度だなと感じています。

## 農業研修を受けた感想を教えてください!

研修では、野菜を作るだけでなく、言葉で自分の想いをしっかりと届けることの大切さも学びました。栽培の基本を忘れずに作物と向き合い、研修で得た知識・技術・人とのつながりを活かして、自分のやりたい農業をしていきたいです。

## 農業研修生・荒木さんの TIME SCHEDULE

5:30	起床
	朝食・子どもの送迎
8:00	農業研修
12:00	昼食
13:00	自習
14:00	農業研修
17:30	子どもの送迎
18:00	帰宅
22:30	就寝



## 受入農家 鳥越 靖基さん

YASKI FARM 代表

神奈川県出身・1978年生まれ

[栽培品目] ピーマン・人参・玉ねぎ

BLOF 理論(※)を基に持続可能な農業を目指して有機農業に取り組んでいます。YASKI FARM という名前でミュージシャンとしても活動しています。

## 農業研修生へ一言お願いします!

まずは、しっかりと安定した経営を達成し、そして有機農業の魅力を多くの人に伝えてもらいたいです。チャレンジしたい方へのアドバイスなど、経験したことを伝えてほしいです。独立後は情報交換し合い、一緒にイベントを開催したり、つながり合いながら共に成長できたらと思います。

## 農業研修は、主にどんな内容ですか?

BLOF 理論を基礎に、論理的に物理性、生物性、化学性を理解してもらい有機栽培技術としておとしこみ、実際に再現してもらっています。機械操作等は、安全第一の作業を確認しながら行っています。

※BLOF(Bio Logical Farming)理論とは生態系調和型農業理論①アミノ酸供給②ミネラル供給③土壌形成の3つの分野に分けて考察し、科学的・理論的に営農していく栽培方法

## 山都町で農業しよう!

山都町は有機 JAS 認証事業者数が日本一多い町です。私は BLOF 理論を基にした農法を行っていますが、他の農法の農家さんも多様にいらっしゃいます。まずは自分にあいそうな農家さんを紹介してもらって話をしてみてください。ここは自然が豊かなだけでなく、面倒見の良い人も多いです。有機農業をするには、すごくいい環境だと思います。



## 山都町はこんな町!

山都町は自然が豊かなところ。準高冷地なので、夏は涼しく過ごしやすいです。高速道路が開通して交通の便も良くなり、田舎だけど生活がしやすいと感じています。子どもが通っている保育園では、農業体験や食育に積極的に取り組まれています。小中学校では、給食のオーガニック化も進んでいて、「有機農業全国 No.1 のまち」ならではの魅力だと感じています。

## 山都町のオススメポイント!

農業が盛んな山都町には、高い技術を持った先輩農業者が多数おられます。また、有機農産物の卸先が町内に複数あり、就農一年目でも売り先に困りません。移住から就農までをサポートしてくれる窓口もあります。個人的には、近くの川でヤマメが釣れることも魅力のひとつです(笑)

## 研修修了生 谷藤 晃宏さん

佐賀県出身・1981年生まれ

[栽培品目] ピーマン、人参、栗

以前、長野県で農業のアルバイトをしたことがあり、その時に感じた楽しさや充足感が、農業者を目指すきっかけになりました。その後、社員などを経て高知県で農業法人の従業員としても勤務し、改めて農業者になろうと決めました。

## 農業研修の経験は、どう活かされていますか?

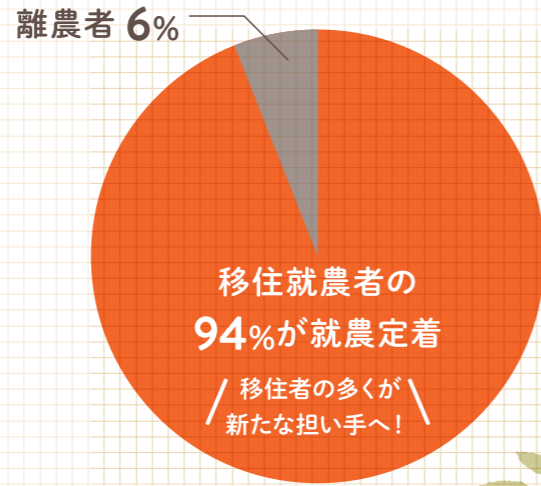
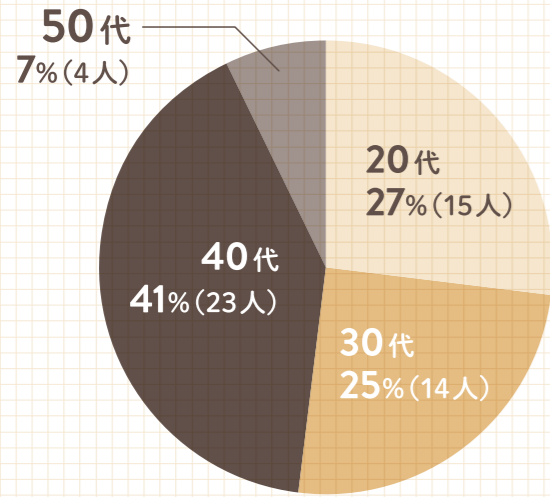
農業研修では、農業の技術や知識についてはもちろん、有機 JAS 認証の取得についてや融資、農地探し、作物の病虫害診断など、先輩農家だけでなく各分野の多様な方とお知り合いになる機会を頂きました。研修中に知り合った方々との繋がりがあっておかげで、スムーズに就農することが出来たと

実感しています。また、農作業だけでなく販売やイベントにも関わる機会があり、自分が育てた作物を販売することに対する学びも得られました。とても楽しく研修期間を過ごすことが出来ました。つい先日、ピーマンに病気が発生し、研修中に知り合った方々に相談したところ、いち早く特定して対策を打つことが出来ました。本当にありがとうございます。



# 山都町の就農データ

山都町の新規就農者の年齢別割合(2017~2021) 山都町の移住就農者の就農定着率(2017~2021)



## 農業研修 修了生の皆さん



1期生 / 2018年度  
上田 裕之 さん  
1987年生まれ・富山県出身



2期生 / 2018・2019年度  
本田 渉 さん  
1981年生まれ・東京都出身



3期生 / 2020年度  
立田 幸広 さん  
1980年生まれ・山都町出身



3期生 / 2020年度  
渡邊 竜也 さん  
1978年生まれ・熊本市出身

## 山都町は「くまもとグリーン農業推進宣言」を 県内で一番最初に宣言しました。

「くまもとグリーン農業推進宣言」は、熊本県の宝である「地下水」と「土」を農業によって守り育てていくため、土づくりを基本に化学肥料や化学合成農薬の使用を減らした、環境にやさしい農業を推進して行くことの宣言です。山都町は県内の自治体で初めて宣言を行った町です。さらなる推進のため、生産宣言と応援宣言数を2020年までに2020件にする目標を掲げそれを達成し、2021年には「くまもとグリーン農業表彰」を受賞しました。



**生産宣言 (JAS法有機農産物)**  
「作付けの2年以上(多年生植物は3年以上)前から、化学肥料、化学合成農薬を全く使わずにつくられている」というマーク



**応援宣言**  
消費者や企業・レストランなどが「くまもとグリーン農業を応援している」ことを示しているマーク

## 山都町は有機農業 全国No.1のまち

山都町の有機農業の歴史は1970年代から始まります。今や有機JAS認証事業者数は全国で一番多く、年間を通してたくさんの種類の野菜やお米を育てています。2021年には小中学校の給食で有機米の提供が始まるなど、ここ山都町では、有機農業は特別ではなく当たり前の農業として親しまれています。全国から有機農業を志す移住者が年々増えており、先代からの想いと技術は、人々の健康と山都町の土壌を守りながら、次世代の担い手たちへと受け継がれています。

### What is 有機農業?

有機(オーガニック)農業とは、化学肥料・化学合成農薬に頼らず、土が本来持つ力を活かし、そこで生きる生き物と共生しつつ、自然との調和を大切にしながら行う環境にやさしい農法のことです。

### What is 有機JAS?

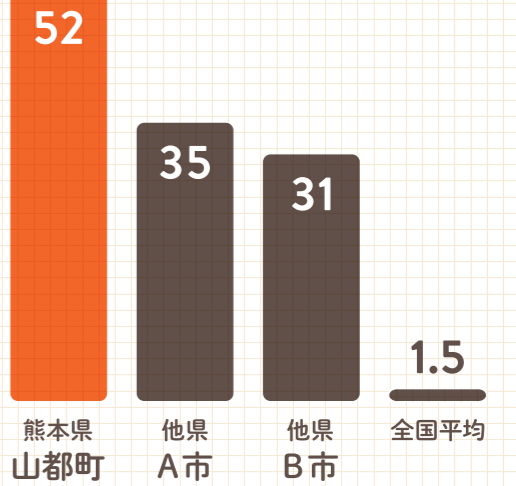
2~3年以上にわたる化学肥料と化学農薬の不使用、畑の条件や栽培記録などの厳しい審査を経て、第三者機関が証明する「有機JAS」を取得できます。そして、その畑で作られた野菜に「有機JAS」を表示することができます。人にも環境にもやさしい農法で作った山都町の有機(オーガニック)野菜は、皮も葉もまるごとおいしく食べることができます。



この緑のマークが有機JASの認証を取得した印

有機JAS認証事業者数が全国No.1

2021年11月農林水産省ホームページより



## 「有機農業」に関する補助事業の紹介

有機JAS認証事業

有機JASの認証に係る経費を補助

【新規認証】補助対象経費 10分の10  
【継続認証】補助対象経費 10分の8

有機JAS面積事業

有機JAS認証拡大面積に応じて補助

認証拡大面積に応じ12,000円/10a

有機農産物流通  
機械施設整備事業

事業費が20万円以上の有機農産物の貯蔵、流通に係る機械導入、施設整備を補助

補助対象経費の2分の1  
限度額1,000,000円

詳しくは、山都町役場 農林振興課 有機農業推進室 TEL 0967-72-1136 までお問い合わせください。

## 山都町には 有機農業協議会 があります

2003年、有機農業者や有機グループ、また農薬不使用、減農薬など環境保全型の農業者が一体となり有機農業推進の実現のために生産者間の交流をはかりながら、有機農業経営の確立を目指し更には有機農法の普及、食に携わる人や消費者の人たちとの距離を近づけていくことを目的に「山都町有機農業協議会」が設立されました。

### 活動内容

1. 有機農業経営確立の為の研修会や情報交換
2. 地産地消として学校給食へ安全な農産物の供給
3. 新規就農者への体験、技術指導
4. 食農教育ボランティアの参加、協力
5. こども野菜塾の開催

有機 Organic

## 八田 祥吾

有機水稲(有機合鴨農法米)、ミニパプリカ(施設栽培) / 減農薬栽培

矢部地区で水稲・ミニパプリカを生産しています。水稲は30年以上有機栽培で作っています。ミニパプリカはBLOF理論による土作りを力を入れており、減農薬で生産できています。また、地域おこし会社「山都でしか」も経営していますので農業だけではなく、地域の活性化に興味ある方にもおすすめです。



## 藤原製茶

茶、水稲、ピーマン

お茶を中心に水稲、ピーマンを作っています。楽しみながら生活のできる農業を目指しましょう!



## 矢仁田農園

ミニトマト、中玉トマト、花苗、水稲など / 減農薬栽培

私の農園では、農業をしたい人、将来この地で農業をする人、又は、我が農園を引き継いでくれる人を育ていきたいと考えています。将来、有機農業を目指す人も取り組みやすいように、減農薬、減化学肥料のカラフルトマトの他、イタリアン野菜を含む、色々な野菜の栽培管理から出荷までの技術指導をします。



有機 Organic

## グリーンファーム矢部

有機野菜(ニンジン、ジャガイモ、玉ねぎ、ニンニクなど)

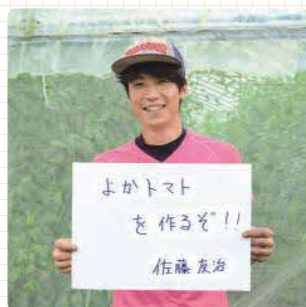
昔ながらの架け干し乾燥でのお米作りや、十数種の有機野菜の生産、小分け出荷を行っています。全ての圃場で有機認証を受け、有機(BLOF論)栽培技術、環境循環型農法技術、営業活動や経営についても、常に「改善」を心掛け、高効率な農業経営体を目指しています。



## 佐藤 友治

大玉トマト、水稲、しいたけ

中山間地の利点を最大限に活かし、産地の特産品でもあるトマト栽培、椎茸栽培に取り組んでいます。また、県下の水稲の種籾(たねもみ)を栽培しています。家族経営の良さを最大限に高め、経営の安定化を図っています。



有機 Organic

## 田上 貴士

有機水稲、有機野菜(レタス、チンゲン菜、ニンジン、さといもなど)

チンゲン菜、レタス、サニーレタス、グリーンリーフ、玉ねぎ、ニンジン、ブロッコリー、里芋、アイガモ水稲等約9品目を栽培しています。研修後、従業員としての採用も検討します。



## なかはた農園

いちご、水稲

農業を生業としたい方、山都町を盛り上げたいと思う方、一生懸命な方と一緒に勉強していきたいです。適性があり、本人の希望があれば、なかはた農園の従業員としての雇用も検討していきたいです。



有機 Organic

## 中村 司郎

有機野菜(さといも、ニンジン、つくね芋、かぶなど)、水稲

20種類以上の有機野菜を栽培しています。生産から販売までの確立をサポートします。



## 二宮 昌隆

大玉トマト、ピーマン、水稲、しいたけ

蘇陽地域で夏秋野菜を中心に栽培しています。涼しい地域で作業し易い環境です。



## 甲斐農園

水稲、グラジオラス 白ネギ

お米から花、ライスセンター、白ネギと季節に合わせた経営をやっています。きっと自分に合う農業が見つけれられると思います。



有機 Organic

## 大隈 徹

有機水稲(掛干)、有機野菜(みょうが、玉ねぎ、さといもなど)

農薬及び化学肥料を一切使用せず、水稲及び多品目の野菜を栽培しています。一部の圃場については、有機JASの認証を受けています。1999年に脱サラして就農しました。仲間を増やしたいという思いで、受入れをしています。



## 下竹 淳文

大玉トマト、さといも、水稲

トマトの養液栽培と土耕栽培を行っており、3つの作型で生産しています。トマト+里芋の作付体制で、一年を通して収入があるようにしています。



## 工藤 真也

キャベツ、大根、しいたけ

平坦地と高冷地で露地野菜を作っています。露地野菜を勉強したい人、やる気のある人を待っています。



## キングラン南国農場 熊本

ミニトマト

ミニトマトの養液栽培に取り組んでいます。私達と共に学び、共に汗をかき、収穫の喜びを共に分かち合しましょう。研修期間終了後の弊社法人社員としての受入れ、もしくは独立営農に関してサポートさせていただきます。



有機 Organic

## 坂本 邦雄

有機水稲、有機野菜(れんこん、にんじん、玉ねぎなど)

研修では自分が基本的な事を教え、独立後は自分で考え、自分の有機農業をしてほしいと思っています。私が長年営んできた作目(水稲、れんこんなど)や農地を引き継いでほしいと思っています。有機農業を本気でやりたい人に来ていただきたいです。



有機 Organic

## YASKI FARM

有機水稲、有機野菜(ピーマン、人参、玉ねぎ、など)

楽しく思い描く農業経営ができ、美味しい栄養価が高い有機野菜を育てられるように、研修中はBLOF理論を基礎に、論理的に物理性、科学性、生物性を学び有機栽培技術としておとしこみ、畑で再現していきます。持続可能な有機農業を目指して、様々な視点からも学びながら研修生の未来の形を築いていくお手伝いが出来たらと思います。



国、県、町の制度が利用できます ※各制度には対象となる要件があります

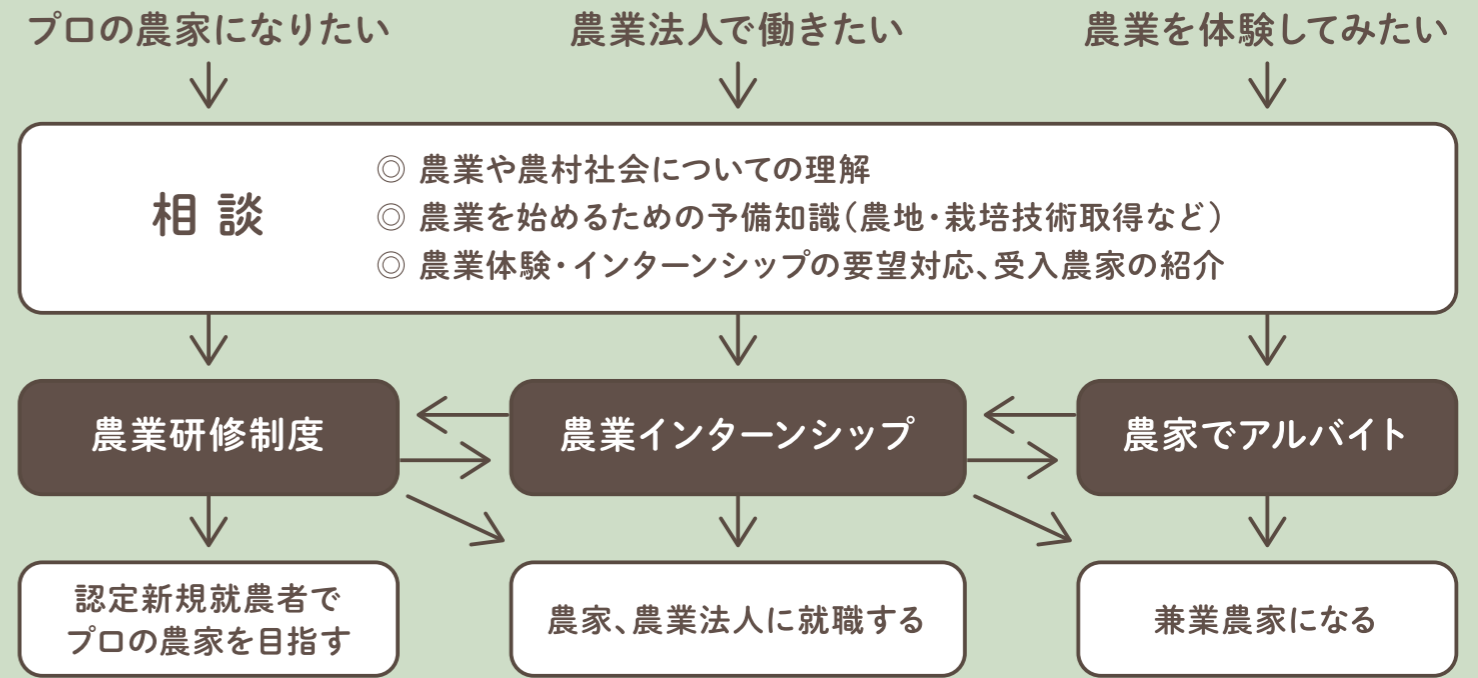
【国の支援について】

目的	内容	対象者	
新規就農者育成総合対策(就農準備資金)	就農前の研修期間(2年以内)の生活安定を支援	150万円/年(最長2年間)	県認定機関での研修者
新規就農者育成総合対策(経営開始資金)	就農直後(3年以内)の経営確立を支援	最大150万円/年(最長3年間)	認定新規就農者
新規就農者育成総合対策(経営発展支援事業)	機械・施設、家畜導入、果樹・茶改植、リース料等の3/4を支援	補助事業対象上限1000万円	認定新規就農者
青年等就農資金	農業経営を開始するために必要な資金を支援	3,700万円(融資限度額)(長期、無利子で貸付)	認定新規就農者

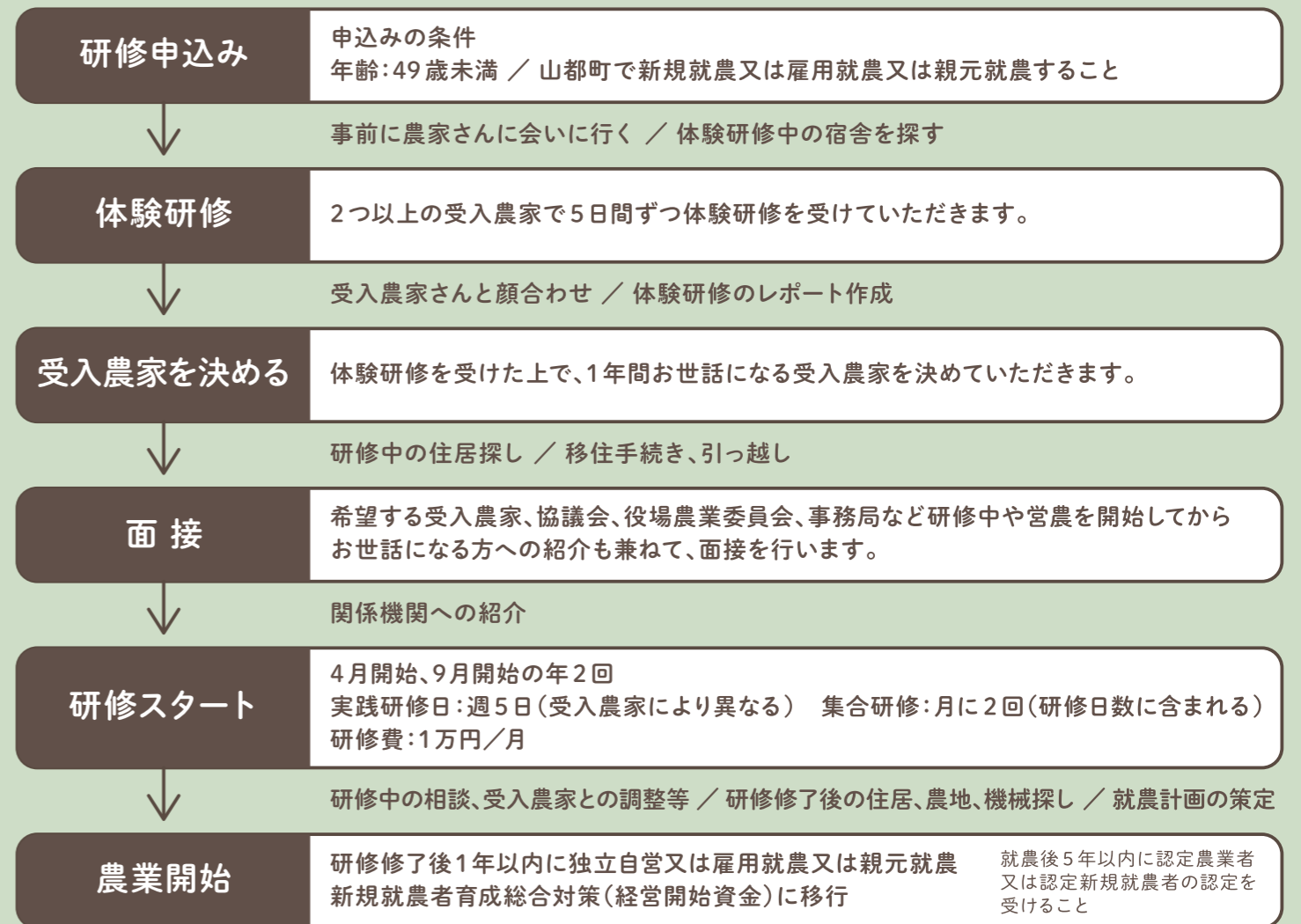
【山都町の支援について】 ※新規就農者育成総合対策(経営開始資金)との併用はできません

目的	内容	対象者	
山都町農業後継者就農交付金	農業後継者育成確保のために、就農への踏み切り及び定着への支援	50万円(単身) 70万円(夫婦、兄弟)	認定新規就農者 又は 認定農業者で青色申告の経営体

それぞれの要望や条件に合わせて対応いたします



移住、研修制度から就農までの流れ



農業インターンシップ・農業体験も可能です

山都町の農業に関心のある方については、1週間~1ヶ月程度でインターンシップの受け入れを行っています。経験は問いません。将来農業を志すことを前提とした方から、農業を体験したい方まで幅広く受け入れています。詳しい内容は、山の都地域しごとセンターまでお問合せください。



YouTube【公式】山都町山の都創造チャンネル

【新規就農PR動画】

GIFT 山の都のたからもの

山都町の魅力や有機農業の特徴がたっぷりと詰まった新規就農PR動画です。

山都町では、農業研修から就農まで充実したサポートを行っています。山都町内の先進農家や、県・JAなどの専門機関と連携し実践的な技術を学ぶことができます。山都町へリターンで就農した農家、県外から新規就農した農家、それをサポートする人にそれぞれインタビューしています。



YouTube【公式】山都町山の都創造チャンネル

【SDGs PR動画】

ゆうきをつくる町

山都町ふるさと応援大使のアーティスト 伴都美子さん出演による山都町SDGs PR動画です。

動画では伴さんが有機農業者の想いを聞かれています。山都町は2021年にSDGs未来都市に選ばれました。環境にやさしい有機農業が盛んで、これを活かした農産物のブランド化や移住を含めた新規就農者の増加、竹資源の有効活用を図るなど持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

